

動物たちの命と向き合う物語

©Hiroshi Abe



あべ弘士の絵本と美術
—動物たちの魂の鼓動—
2022.7.2[土]—8.28[日]

創 作活動33年目を迎えた絵本作家・あべ弘士の展覧会を開催します。一昨年の予定が延期となり、このたび待ちに待った開催となります。

あべは北海道・旭山動物園で25年間勤務した異色の経歴を持ちます。同園は、動物の行動や生活を活かした展示で広く知られています。例えば冬にはペンギンの運動不足解消に、餌を捕る為に歩く習性を活かして園内を散歩させ、来館者に大人気のイベントとなっています。

ここで動物たちの命と真摯に向き合った日々が絵本作品の原点です。初期作『旭山動物園日誌』には、三日も便秘をして心配したヤマアラシのトゲ丸、スズメバチに襲われたトラウマを持つ虫嫌いのゴリラ・マリなどが登場し、飼育員として動物たちと共に生きた濃密な時間が生き生きと描かれています。

アフリカへの取材旅行を経て発表された『ライオン』シリーズ。百獣の王ライオンの親子を通して、色も形も大きさも違う様々な種類の動物たち、彼らが生きる雄大な自然が描かれます。ヌーの大群がまき上げる土の匂いや、雨の前の湿気を含んだ風、ページをめくる



『よんでもたのしい! いってたのしい! どうぶつえんガイド』
「かがくのとも」1991年4月号
(1991年 / 福音館書店)

たびに想像をかき立てられる自然描写も見どころのひとつです。

旭川で宮沢賢治が詠んだ詩にインスピレーションを得た『宮沢賢治「旭川」』より、アイヌの少年と彼らの神であるクマを描いた『クマと少年』など、ふるさと北海道に題材を得た作品も発表しています。

代表作『あらしのよるに』シリーズも必見です。嵐の夜、本来は食べ・食べられる関係の二匹が相手をだれか(どの種族か)知らないまま出会い、そして互いがオオカミとヤギであることを知った後も友情を育んで行く物語です。

本展ではあべがこれまで手掛けた約200冊の出版物の中から、児童書約40タイトルの原画によってその足跡をご紹介します。ぜひこの機会にあべ弘士の世界をご堪能下さい。

(学芸グループ主任 志田理子)



『クマと少年』
(2018年 / ブロンズ新社)

歐米で愛された花鳥の美

小原古邨

海をこえた花鳥の世界—原安三郎コレクションを中心に
2022.9.3[土]—10.23[日]

日 本人は天候に関するあらゆることに敏感です。さらに、この自然の状態に敏感であることが美を感じる心と密接に結びついています

キャサリン・サンソム
(英国外交官夫人)著
『日本に暮す1928-1936』
岩波書店 より——

小原古邨(1877-1945)は、明治後半から昭和10年代にかけて活躍した絵師です。金沢に生まれ、花鳥

画の名手・鈴木華邨に学びました。古邨の20代前半頃の作《木菟》。大きな眼は野生の鋭さが、羽毛には柔らかさが感じられます。一方、背後を墨の濃淡で表わすことで、木菟の存在感を際立たせています。優れた表現力が發揮された数少ない肉筆画の一つです。

やがて古邨は木版画の原画を手掛けるようになり、多くの版画が海を渡りました。欧米の人々は、古邨作品に息づく浮世絵伝統の技

と精緻な自然描写を称賛、オランダ・アムステルダム国立美術館など著名館が収蔵しました。古邨は自らを語ることなく、知られざる絵師となっていましたが、5年ほど前、国内で古邨の木版画が250点余り発見されました。

た。雨に打たれ佇む五位鶲を描いた《雨中の五位鶲》。素早い筆致の雨脚から雨の激しさが伝わります。梅雨の晴れ間に現れた雀を描く《紫陽花に雀》は、白く輝く紫陽花と葉蔭との対比に陽光の眩しさが伺えます。そこには古邨の、季節の移ろいをとらえる鋭敏な感覚と、自然の中で生きる鳥たちへの温かな眼差しが感じられます。

これらの名品は、日本化薬株式会社会長を務めた原安三郎(1884-1982)の所蔵によるものでした。いま古邨の作品は、原安三郎コレクションの公開により、一層の評価が進んでいます。

日本の美意識の象徴として欧米の人々の心をとらえた古邨の花鳥版画。その繊細な色あいと慈愛に満ちた世界をご覧下さい。

(学芸グループ長 河内えり子)



小原古邨《雨中の五位鶲》
明治37-大正2年(1904-13)

小原古邨《紫陽花に雀》
明治37-大正2年(1904-13)

ミュージアムショップ

「小原古邨 海をこえた花鳥の世界」展
オリジナルグッズ

お家で芸術家気分! 工作グッズをご紹介



ソロルファクトリー
ペバモ 各550円(税込)



mizuirō
おやさいクレヨン
standard 2,200円(税込)
お米と野菜から作られた、
楽しくて安全なクレヨン。



一筆箋 3種
各440円(税込)

古邨香 〈蓮に雀〉、
祥邨香 〈雪中群鶴〉
各1,320円(税込)
花鳥画をイメージした
オリジナル線香。
45g入り。



和紙はがき 4種 各330円(税込)



沼辺木版
小原古邨
復刻木版画 3種
シートのみ
各55,000円(税込)
額装品
各88,000円(税込)
クリアファイルB6サイズ
2種 各275円(税込)

「あべ弘士の絵本と美術」展会期中(7/2~8/28)のみの販売。

「小原古邨」展会期中(9/3~10/23)のみの販売。